

## 平成21年度 事業報告

特定非営利活動法人雨岳文庫を活用する会

## (1) 所蔵文書・歴史資料の調査・研究ならびに関連資料の収集事業

ア. 雨岳文庫所蔵の歴史資料の調査・整理目録採り、撮影

【調査者】 神奈川県立公文書館館員

【調査期間】 平成21年11月10日～12月17日の火、水、木（延べ17日間）

※調査員への対応等は、全期間を通じて当会協力者

イ. 雨岳文庫関係の資料目録の整理・整備（データベース化）

【従事者】

資料の整理・・・当会会員 野崎昭雄氏（図書館学）

助手1名（科研費より支給）

平成20年9月9日～平成21年3月21日まで（延べ7日間）

資料の取り込み・・・紀伊国屋書店デジタル課 大野氏

撮影・・・インフォマーヂュ（カメラマン福島氏）

監修・・・当会会員 野崎昭雄氏

## (2) 建物・所蔵資料・家具・什器・民具等の保存・公開事業

ア. 所蔵家具・什器の調査・公開

所蔵什器・農具の公開については一年を通じて随時行った

【対象者】 市民を含む県内外、一般の人

【従事者】 不特定であり、そこに居合わせた人たちで適宜対応

イ. 建物の公開

2月の梅園公開、3月の菜の花畑公開に伴って土間まで入れるようにし、中庭も開放するとともに、各部屋や造作についての説明文をつけた。

また、平成21年11月3日に市の教育委員会・歴史解説アドバイザーと共に山口家住宅の一般公開を行った。（当会会員も、解説・警備に参加）

【対象者】 市民を含む県内外、一般の人

【従事者】 ・梅園、菜の花畑公開については主として、雨岳文庫クラブ

・11月3日の建物公開については上記の通り、伊勢原市教育委員会、歴史解説アドバイザー、雨岳文庫クラブ

ウ. 資料の貸し出し

① 自由民権資料（書簡2通）・・・県立歴史博物館

② 自由民権資料（書簡1通）・・・衆議院憲政記念館

## (3) 講演会・研究会の開催など、研究成果の公開・発表事業

ア. 論文発表

第2回特別展「大山道展」の製作に当たって、大山「二の鳥居」にまつわる資料を中心と



して伊勢原市（主として上粕屋）の歴史を考える様々な発見があり、これを大山道展の製作過程として小冊子にまとめた。

これを原価負担程度の価格で一般に発表したい。

【対象者】 歴史・民俗学の各分野の研究者、文化的な関心のある者（不特定）

【従事者】 主として、アドおおやまみちの皆さん、川島敏郎氏、田島悟氏

#### イ. 講演会等

① 講演会『最後の名主代官屋敷：山口家住宅の建物について』

講 師 当会会員 中山章氏

期 日 平成21年4月25日

場 所 雨岳文庫

出席者 70名

② 講演会『大山道と大山信仰』

講 師 川島敏郎氏

期 日 平成21年7月19日

場 所 雨岳文庫

出席者 74名

③ 講演会『歴史資料のデジタルデータベース化を考える』

（主催 神奈川工科大学、共催 NPO 法人雨岳文庫を活用する会）

講 師 大野愛耶氏、野崎昭雄氏、山口匡一

期 日 平成21年11月7日

場 所 神奈川工科大学図書館

出席者 20名

#### ウ. 資料の展示（場 所 雨岳文庫資料館）

① 自由民権展示『自由は大山の麓より——湘南社の人々と活動』

会館期間 平成20年11月1日～平成21年4月29日

※ 催し物等がある時は随時開館した。（平成21年5月17日まで）

② 大山道の展示『大山道展——大山みち合流の地、上粕屋』

会館開館 平成21年7月19日～11月23日

土、日、祭日 13:00～16:00

※ これ以後も、催し物等がある時は、5月半ばまで随時開館

【入館者】 1,007名（平成22年3月末現在）

【従事者】 いせはら観光ボランティアガイド&ウォーク協会

雨岳文庫クラブ、雨岳文庫

※ 第一回の展示は、入館者はあまり多くなかった。展示の内容が、学術的・専門的であったせいもあったかとも思われるが、北は北海道からの入館者もあり、とても熱心な人も見受けられた。

第二回の展示では話題が身近であるのと、文書展示以外に、上粕屋を中心とした市域全般を見るジオラマや、山駕籠・二の鳥居上棟の破魔矢など具体的な展示物がかなりあったゆえもあり、入館者が3倍に跳ね上がった。

(4) 建物・屋敷を中心に、農家の生活の公開および環境の整備事業

ア. 建物の公開（見学）

	期 日	見 学 者（その他の内容）	従事者
①	平成 21 年 4 月 29 日	厚木高校同窓会（大畑先生）（18 名）	3 名
②	6 月 4 日	平塚市博物館展示解説ボランティア（17 名）	5 名
③	6 月 27 日	観ボラツアー下見（20 名）	6 名
④	7 月 15 日	日光街道水曜会（観ボラ企画）（31 名）	5 名
⑤	9 月 8 日	青葉三田クラブ（35 名）	13 名
⑥	9 月 19 日	観ボラウォーク（50 名）	3 名
⑦	10 月 7 日	市、歴史アドバイザー講座（25 名）	3 名
⑧	11 月 3 日	文化財建物の一般公開（市、教育委員会） （140 名）	3 名
⑨	11 月 9 日	大原町婦人会（23 名）	5 名
⑩	平成 22 年 1 月 16 日	自然探索会、見学と昼食（16 名）	5 名
⑪	2 月 14 日	観光ウォーク（観ボラ）（当会接待）（3 名）	8 名
⑫	2 月 27 日	多喜二の会（建物・展示見学）（23 名）	3 名
⑬	3 月 8 日	セカンドライフ協会 建物・展示見学 （16 名）	6 名

イ. 畑の散策路公開

① 梅園散策

期 間 平成 22 年 2 月 6 日～27 日

対象者 市民を含む県内外、一般の人

従事者 雨岳文庫クラブ（お茶、甘酒、クッキー等のサービス）

② 菜の花畑散策

期 間 平成 22 年 3 月 7 日～4 月 4 日

対象者 市民を含む県内外、一般の人

従事者 雨岳文庫クラブ（お茶、甘酒、クッキー等のサービス）

(5) 社会教育的利用事業

ア. 歴史的茶園（自園茶）を含む山口家住宅の周囲の農地と、伝統的な農機具なども使った農業体験学習と共に、山口家住宅周囲の野の食材を利用した調理を工夫し、食べてみた。

年配者や幼児の参加も図った。

事業を通して自然環境の保全に協力した。

	期 日	内 容
①	平成 21 年 4 月 12 日	農業体験／枝豆まき
②	4 月 26 日	竹の子を掘って茹でて食べる
③	4 月 28 日、29 日、 30 日	茶摘み・茶揉み・その他お茶の準備（講師テストを含む）

④	5月4日、5日、 6日	茶摘み・茶揉み
⑤	5月9日、10日	茶摘み茶揉み（サポーターの練習、当会用）
⑥	6月7日	さつま芋植え、鳥居の前の草取り
⑦	6月14日	馬鈴薯・玉葱掘り
⑧	7月12日	枝豆収穫、二の鳥居周辺の清掃
⑨	9月27日	落花生収穫
⑩	11月23日	芋ほり
⑪	10月18日	収穫祭（芋掘り、落花生煎り、竹とんぼ、どんぐり教室、風車造り）
⑫	11月15日	二の鳥居の周りへの花植え（花は伊勢原市提供）
⑬	12月2日	屋敷周りの整備作業
⑭	平成22年1月14日、16日、 23日、27日、 29日、31日	梅林散策路造り

イ. 農業以外の体験学習。※10月以後の行事は、すべて【文化庁委託事業—文化財建造物活用モデル事業】の一環。また、農業体験と同じく昼食時には必ず家の周りの食材を食べるようにした。

	期 日	内 容
①	平成21年8月22日	紙漉きと植物の繊維のおはなし 参加者 18名 講師 柄戸忠二氏 協力 神奈川紙漉き研究会
②	10月18日	焼き芋とどんぐり細工 参加者 120名 主催 雨岳文庫クラブ
③	11月1日	土塀造り、泥団子磨き 参加者 38名 講師 村山謙一氏（瓦）、石井氏（左官）、
④	平成22年2月7日	相模人形芝居 人形の解説、人形が子供と遊ぶ 参加者 46名 講師 林座（国の重要無形民俗文化財）
⑤	3月7日、 28日	子供のためのお茶の作法体験（お茶の心と頂き方を学ぶ） 参加者 17名（7日）、22名（28日） 講師 当会茶道班

(6) 協力関係にある団体との協力

① 自然塾丹沢ドン会

蕎麦の種まき、手打ち蕎麦教室と野の草の食事会（畑、奥の間）



# 財 産 目 録

平成22年3月31日現在

特定非営利活動法人の名称	特定非営利活動法人 雨岳文庫を活用する会 ( 円 )		
科 目	金 額		
I 資産の部			
I 流動資産			
現金 現金手許有高	29,632		
普通預金 中栄信用金庫	4,246		
流動資産合計		33,878	
2 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			33,878
II 負債の部			
I 流動負債			
流動負債合計		0	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			33,878

上記は、22年3月31日現在の、当会の財産目録の写しに相違ありません

特定非営利活動法人 NPO法人雨岳文庫を活用する

理事長 山 口 匡 一

# 貸借対照表

平成22年3月31日現在

特定非営利活動法人の名称	特定非営利活動法人 雨岳文庫を活用する会		
	( 円 )		
科 目	金 額		
I 資産の部			
I 流動資産			
現金 現金手許有高	29,632		
普通預金 中栄信用金庫	4,246		
流動資産合計		33,878	
2 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			33,878
II 負債の部			
I 流動負債			
流動負債合計		0	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産			25,584
当期正味財産増加(減少)額			8,294
正味財産の部合計			33,878
負債および正味財産合計			33,878

上記は、当会の貸借対照表の写しに相違ありません

特定非営利活動法人 NPO法人雨岳文庫を活用する会

理事長 山 口 匡 一

第4期 特定非営利活動に係る事業会計 収支報告書

平成21年4月1日～平成22年3月31日

特定非営利活動法人 雨岳文庫を活用する会

科 目	金 額	備 考
I 収入の部		
(1) 会費収入	231,000	正会員50×3000+3000・賛助会 14名15口
(2) 補助収入	200,000	私的団体「雨岳文庫」より
(3) 雑収入	129,632	寄付
(4) 資料館入館料	141,700	
(5) 参加資料代	30,200	
(6) 伊勢原市助成金見込額	300,000	
当期収入合計 (A)	¥1,032,532	
前期繰越金	¥25,584	
収入合計 (B)	¥1,058,116	
II 支出の部		
(1) 事業費		
1) 研究関連資料収集事業		
2) 建物などの保存・公開		
3) 講演会などの開催		
ア 論文などの出版		
イ 講演会などの開催	40,000	講師料
ウ 資料館関連	122,032	大山道展展示材料費・消耗品費など
エ 所蔵データ整理費		
4) 施設整備費	72,233	施設内案内板、作業場修理代など
5) 協働支援事業費		
ア 農業体験学習関連	2,007	
イ 建物教室	0	
ウ その他体験教室	43,310	お茶摘み、土塀造り
エ 施設利用援助	12,320	ボランティア行事保険
6) 管理運営費		
ア 広報関連	123,080	会報・チラシ案内状など
イ 運営関連		
・通信費	89604	NTT電話料金、はがき、切手など
・水道光熱費	43878	資料館電気料・施設利用者トイレ浄化槽料
・諸会費	0	
・交際費	27,875	接待
・会議費	22,769	
・事務用品など	8592	
・消耗品代	23,710	
・燃料費	49,544	施設内暖房用灯油代・ガソリン代
・事務雑費	11,270	コピー機チャージ料・PCサポート代など
・振込手数料	200	
・什器、備品	336,060	
当期支出合計 (C)	¥1,028,484	
当期収支差額 (D) = (B) - (C)	¥29,632	